

矢野満

Mitsuru Yano

緑を使ってホッとできる空間づくり
そこに、野菜もあればもっといい

大学の工学系学部を卒業後、工場内で機械設計の職に就いた。ところが…、「仕事をしていても機械より、工場敷地内の緑地が気になって…。好きな植物や樹木の仕事に就きたいと改めて思いました」

神戸グリーン造園に入社し、緑一筋に17年。平成17年には「ひょうごガーデンマイスター」に認定された。家主やハウスメーカーからの依頼を受け、庭、門扉、表札、フェンスなど建物の外周全般をトータルにデザインする。そこには必ず、緑が。「単に庭を造るといだけではなく、必ず樹木や下草の緑を使ってホッとできる空間造りを目指しています」。緑は植えた時から年月を経て、次第に表情を変えながら形を作っていく。その過程での管理作業も大切に、そこがまたおもしろい。神戸の北に六甲山、南に海、という地形が好き。ずっとこの街で活動していきたいと話す。

「今は、自分でも栽培しながら野菜について勉強中です。住む人が自給自足できる庭づくりが次の目標。庭全体が野菜畑ではつまらないですから、庭としての鑑賞価値を維持しつつです」。癒されて、その上、おいしい空間づくりに挑戦中だ。

株式会社神戸グリーン造園チーフデザイナー
ひょうごガーデンマイスター

旧居留地十五番街館にて

株式会社神戸グリーン造園
神戸市中央区浪花町64 三宮電ビル4F
☎078-332-2533 <http://www.kgz.co.jp/>



エスタシオン・デ・神戸にて

追中 宏美

Hiromi Oinaka

オルガニスト

雄大で繊細な、この楽器を操る

姿は優美で、壮大な音色が美しいパイプオルガン。追中宏美に言わせると「まさに、空間を満たす音色! パイプオルガンは造り付けですから、もちろんそのホールに合わせて造られます。だから一台一台音色がちがうですよ。演奏家は、まずオルガンと対話して、その曲に合った音色を選びます。パイプオルガンは、とても不器用な楽器かもしれない」。不器用な楽器! 彼女にそう言われると、あの天井まで伸びるパイプオルガンが身近に思えてくる。「地の底からわきあがるような音色から、どうしました? っていうくらい細いものまで、とても幅広い音色をもつこの楽器を弾ける喜びは、例えていうなら、オーケストラを指揮しているみたい」。彼女の親しみやすさも、演奏会の魅力のひとつなのだ。3歳よりピアノを、神戸女学院大学音楽学部受験のときオルガン専攻に。バッハが好きで、オルガンにもすぐになじんだとか。

2001年から毎年参加している元町ミュージックウィークでは、今年も、エスタシオン・デ・神戸で演奏会を行う。今回は初めて、すべてJ.S. バッハの楽曲でそろえた。「バッハはごまかしがきかない」、しかしこの場所の「このパイプオルガンがもっとも美しく奏でられる楽曲」だと。「いい演奏を丁寧にしていって、オルガンの魅力を皆さんに伝えたい」。

●元町ミュージックウィーク「パイプオルガンの夜」

10月8日(水) 19:00開演 当日2,500円

●市民のためのオルガンコンサート(P54にて詳細掲載)

★京都南座★チャリティ働く少年をたたえる会 邦楽舞踊名流会／風さや流



★京都南座において「働く少年をたたえる会チャリティショー・邦楽舞踊名流会」が、8月18日に開催され、新内家元・志賀由郷先生（唄）、志賀志寿先生（三味線）にのせて、女優の雪代敬子さんと共演。

「風さや流家元・風さやか」は、いなせなお祭りの若い衆、あでやかな雪代さんの芸者姿との色模様に会場を沸かせました。風さやか！日本！と、花道へ向かつて声援が飛びました。

★8月24日は、福祉介護老人ホーム「松の郷」へ。清潔感あふれる感じの良い老人ホーム（松川センター長）で、皆さんも幸せそう。カラオケ大会では、名調子のおじいちゃん、おばあちゃんが多くいらつしやつてびっくり。音楽浴衣の風さやかが登場すると、車椅子の方々も、待ってましたとばかりに大声援。男役姿に変身すると、さらに拍手は大きく！

★兵庫県立芸術センターにおいて、8月26日、日本創作舞踊協会・兵庫大会が開かれ、風さや流家元・風さやかは、第6回葉月に舞う「舞いて：風吹雪」のお祭り舞台を勇ましく、ユーモラスなおかめとひょうとにも！

★福祉介護老人ホーム 松の郷を訪問



神戸葺合ふれまち盆踊り
**風さやかの歌と踊りで
 ヨイヤサー!!**



兵庫県立芸術センターで
「舞いて…風吹雪」



KOBE PR SONG (財)神戸観光コンベンション協会後援

I Love ♥ KOBE/あなたと神戸 好評発売中!

◆お求め・お問い合わせは

▲ゆうせん放送に登場中!
 UGAカラオケに初登場!

OFFICE *Sayaka* **078-341-3803**

もう一度 ♥ 神戸の街で… デュエット曲 さやか&Ken

7月16日新曲CD発売

元タカラジェンヌの皆様を
 ゲストに招いてのトーク番組

風さやか 愛と夢 **永遠のタカラジェンヌ**

毎週日曜 PM10:30~PM11:00 ラジオ関西 558にて好評ON-AIR

★0才から100才までの愛と夢カルチャークラブ開講

- ★10月2日(目)
 神戸市立中央市民病院
 院内コンサート 15:00~
- ★10月5日(日)
 愛と夢ボウリング大会
 六甲ボウルにて
 お茶会(12:30~)500円
 プレイ(14:00~)お茶とプレイ
 2,000円
 プロボウラー 加茂すみれ・中
 平幸男様
- ★10月10日(金)宝塚市武田尾
 希望の家にて運動会/今年も
 頑張るゾ!
- ★11月2日(日)
 火の国くまもとよかばいツアー

★8月30日は「神戸葺合ふれまち盆踊り」が、コミスタ神戸の広い運動場で、屋台がしつらえられ、ちようちんも夏景色。浴衣姿の婦人会、自治会の皆さんと、子ども会のかわいい葺合っ子たちが大勢参加して、風さんの歌が始まりました。昔懐かしいミナト祭りを、品良く踊る浴衣姿の盆踊りは活気にみちていました。

「先端医療開発特区」導入の動き 安全かつ、平等・公平な医療は守られるのか



川島龍一先生
神戸市医師会会長

―神戸での医療クラスター構想には神戸市医師会として懸念を抱いていらっしゃるということですが。

川島 私たちは決して医学・医療の進歩発展に反対するものではありません。むしろ、多くの人々の英知を集め、病める人々の心身を癒すためにあらゆる方法を追求するべきだと考えています。しかし、その試みが生命倫理と患者さんの生命の安全を無視するものになりがちではないかと懸念しています。

―具体的にどういった危惧の念を持つていらっしゃるのですか？

川島 神戸医療産業都市研究構想研究会・顧問会議事務局からの資料に、「安全な先端医療」

のために、「患者参加の臨床研究」が必要であり、神戸地域での「再生医療実現」には「市民参画による臨床研究基盤の構築」が重要と謳われています。先端医療センター理事長の井村裕夫先生からは「患者・市民の安全と生命倫理の遵守は勿論」とお言葉をいただきました。

ところが3月27日、矢田神戸市長が出演されたラジオ関西「神戸からあしたが見える・未来が見える」という番組で、先端医療センター研究所長である医師から「新しい医療が生まれる為には膨大な人体実験が必要でしょう。やっぱり患者さんたちや、それから一般の人がボランティアになつてくれないとできないんですね」との発言がありました。この発言自体と、これをそのまま放送しても許される体制に対して、大いに疑問と危惧の念を抱いています。中でも、遺伝子操作による創薬や再生医療は、生命倫理問

題と安全性をクリアしない限りは臨床応用は慎むべきです。

―話題になっているiPS細胞についてもですか。

川島 はい。iPS細胞とは、成人の皮膚由来細胞に転写因子である3種類の遺伝子を導入して人工多能性幹細胞に変化させた細胞のことで、人体のどんな細胞にも成長させる事ができますので、画期的な成果が期待されます。しかし、染色体レベルの変化が今後に与える影響と安全性は不明で、拙速な臨床応用への危惧の声が多いのも事実です。特に細胞の癌化の問題と、精子や卵子を作ることも理論的には可能なので、新たな倫理課題も生じます。

―どのような経緯で、先端医療開発特区（スーパー特区）の話が持ち上がったのですか？

川島 平成18年の小泉首相退陣後、医療への経済市場原理の導入の勢いは減速するかと思いきや、平成19年10月、米国が日本

政府に向け、営利を目的とした医療関連企業が構造改革特区の中であらゆる医療提供を可能にする等、特区制度を層拡大するよう強く要請してきました。

―米国への日本政府の対応は

川島 その意向に沿うべく、新しいタイプの医療特区を導入しようとう動き出しました。本年3月18日の第5回経済財政諮問会議では、議長を努める福田首相(当時)が、産・官・学が連携して革新的な技術開発を目指す「スーパー特区(革新的技術特区)」を創設する方針を決定しています。その第一弾として最先端の再生医療、バイオ製品、医療機器の開発を旨とする「先端医療開発特区」を、厚生労働省、経済産業省、文部科学省に内閣府が加わった体制で早期導入する方針が決定され、その実務及び窓口担当に健康研究推進会議がなり、公募も即開始されました。特区の対象は、高度医療専門センターや大病院などの臨床研究施設を中核として、他の研究機関や企業を結んだ複合体を想定することでしたが、今や個人レベルでの研究者によるグループでも申請

可能となりました。

―神戸でのスーパー特区導入の動きは

川島 このスーパー特区構想が、神戸での新中央市民病院の高度専門医療センター構想と同センターをサテライト化して高度専門病院群を周辺に設置し、先端医療センターが各大学や国内外の医療機関のコーディネーターの役割を担うメディカルクラスター構想と合致することは明らかです。神戸市民病院を、市の財政難にもかかわらず多大な費用をかけ、しかも津波等の災害時リスクを高め、救急搬送に要する時間の延長もかえりみず、先端医療センターでのバイオハザード波及の危険性も無視してまで、先端医療センターの隣へ移転しなければいけない理由が、ここにあるようです。

―この動きの弊害とは

川島 スーパー特区の中では新しく生まれた医療技術や開発された新薬を、実際の臨床の場で人体に応用しようと、橋渡し研究と称する医療が行われます。薬事法の承認が得られていない医薬品や医療機器が合法的混合診

療である高度医療評価制度の名のもとに使用されれば、本当に市民の安全を守れるのでしょうか。この合法的な限定された混合診療は、アメリカや営利企業の云うままに、更なる拡大解釈や規制緩和を生み、平等と公平さを誇った日本の医療提供体制を崩壊へと導き、医療の世界にも格差を持ち込む危険性をはらみます。

―神戸市民、日本中に向けて呼びかけたいことは

川島 昭和40年代、高度経済成長期、国家あげての起業政策は、水俣病、四日市喘息、イタイイタイ病、スモン病など、様々な公害や被害を生みました。かたよった企業の営利第一主義と、時間をかけての検証作業不足に由来するものです。過去の失敗を歴史から学び、生命倫理の逸脱や市民の生命の安全が脅かされる事態が発生しない体制を確立した上で、新しい未来を開くことが、同時代に生を得た私たち全ての人間の使命ではないでしょうか。

休日の急病は...

神戸市医師会急病診療所 神戸市医師会館1F
☎0783412313
小児科休日急病診療所(西区学園西町4-2)
☎0787954915



でん太の 教えてドクター

その⑤8 「咬まなくなっている!」



お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長

咬める子と咬めない子

D r. 前回は、むし歯になりにくいお口の中を手に入れるためには、歯の生え始めから3歳頃までの間が大切だとお話したね。それから、もうひとつ、赤ちゃんから子どもの時代にしつかり身につけておかなくてはならないことがあるんだ。それは「咬む」ということ。

でん太 ものを食べる基本だね。
D r. 実はこの「咬む」という行為が、危うくなってきたら、今回はそのことをお話ししよう。

でん太、図①を見てみよう。これは、現代の子どもたちが、1回の給食であごを動かす回数を調べたものなんだ。900回以上あごを動かして食べている子どもを「咬む児童」としているのだけれど、調べでは「咬む児童」は全体の半分以上だね。

でん太 500回もあごを動かしていない「咬めない児童」が、約3割くらいいるんだね。えーと、ぼくは1回の食事ですごく咬むんだろう。数えたことないから想像がつかないんだけど、一方で900回以上も咬む子がいて、一

方ではその半分の回数も咬めない子がいるということは、ちょっとおかしいことになっているんだよね。それはやっぱり、咬まないのではなくて「咬めない」んだろうか。

D r. 「咬めない」んだね。この結果を、母乳との関係で見てもう。お母さんからの母乳で育てられた子は、約90%以上が、きちんと咬める子に育つんだけど、母乳びんからミルクを飲んで育てられた子は、約30%程度。あとの60%以上は「咬めない子」だという研究結果が出ているんだ。

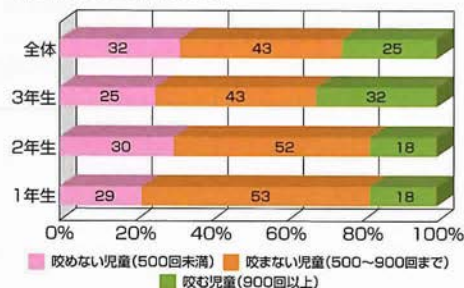
でん太 お母さんのおっぱいを飲んで育つことは、栄養面だけでなく、お口の健康やあごの形成にも大変重要なことだと勉強したことがあったけれど、それが結果として表れているんだね。

古代は3000回も!?

D r. そしてこれは食生活の変化に原因があるともいえる。以前の調べでは、「ご飯とおみそ汁といった「飯食」の1回の食事時間は13分くらいで、咀嚼回数(咬む回数)は1000回程度。そしてハン

図① 小学校低学年の咀嚼実態

1回の給食であごを動かす回数



(神奈川県歯科大学研究グループによる調査より)

バーガーやポテトなどの「ファーストフード食」の、食事時間は10分もかからない8分程度、咀嚼回数はご飯食の半分の550回程度だという結果が出ていたよ。

でん太 咬まなくても食べられるものが多くなってきたんだね。

Dr. ご飯食だったころは、今より時間をかけて、しっかり咬んで食事をしていったんだね。卑弥呼の時代(約1700年前)に、現代と同じくらいの栄養分をとるためには、約50分ほどかけて、3000回も咬んでいたという計算結果を出した研究センターもあったな。

でん太 ……まったく変わってしまったんだ。咬まなくても栄養がとれ

るなら、別に良いんだらうけど、しっかり咬めないということは、なにか悪い影響があるの？

Dr. ^{がくがくしやう}それがあんだよ。まず「顎関節症^{がくがくしやう}」になる確率が高くなる。顎関節症というのは、あごの関節の病気で、あごが痛くなったり、ガクガクしたり、口が開かなくなるなどの症状が起きる。そして、あごを使わないためにあごが充分な広さに発達せず、歯がきゅうくつになつてしまふという人も出てきているんだ。歯がきゅうくつなため歯並びが悪くなり、おかげで歯周病やむし歯が多くなる原因にもなる。また、お口の中がせまくなった結果、上あごがもちあがつて鼻の容積がせまくなるといふことも起きているんだよ。鼻がせまくなつてしまったせいで、鼻つまりや鼻の病気が起こりやすくなつてしまふ。きちんと咬めず、あごが発達しないおかげで、身体にいろいろな影響が出てしまふんだよ。

でん太 母乳、そしてきちんとした食事をきちんと咬んで食べることは、本当に大切なんだね。

■足立 優(あだち まさる)

1960年生まれ。大阪歯科大学卒。1988年米国留学後、神戸市東灘区に足立優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。またこの概念にもとづく医療システムの普及のために「NPO法人・明日の歯科医療を創る会POS」を設立し、社会に対して歯科医療情報の公開と、よりよい歯科医療を求める患者の支援を行なっている。

●明日の歯科医療を創る会
ホームページ

http://www.susunika.com
TEL 078-4335-4618

足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1-3-33
TEL 078-411-0024 FAX 078-411-0056
mail.adachi@kba.att.ne.jp
http://ado.pr-business.net

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。

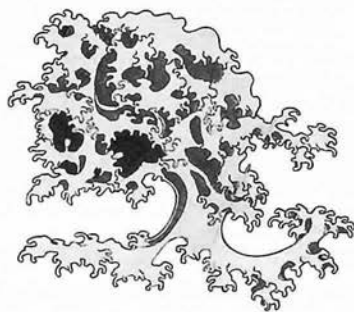


中右瑛

隠し絵

大浪の骸骨は「お化けのQ太郎」

歌川芳員画



『平家物語』には、妖怪が登場するシーンが多い。時には奇怪な化け物、あるときには悲劇の幽霊。どれにも武士の怨念が、史実と虚構を織り交ぜ、盛者必衰の無常を、荒唐無稽に、ドラマチックに表現されている。

『平家物語』が絵画化されたこの「源義経平知盛の霊に遭う図」には、おかしな大浪の妖怪が現れる。

平家が壇ノ浦で滅んでから三年目の文治四年

(一一八八)、尼崎・大物浦から一艘の船が西国に向け船出した。平家討伐後、兄・頼朝に反目したため、いまは追われる身になった源義経とその一行だ。

出航してすぐ、ナゼか、にわかに暴風雨に見舞われた。と見るうち、波間から、壇ノ浦で滅んだ平家の武将・平知盛とその家臣たちの亡霊が現れた。海は荒れ狂い、逆巻く大浪が義経一行の船に襲いかかった。

知盛が亡霊となつて、平家を滅ぼした義経に仕返しをする報復劇だ。

この話は能楽の「船弁慶」が有名で、歌舞伎でも上演されてきた。

国芳の高弟・歌川芳員よしかずが描く「源義経平知盛の霊に遭う図」は、芳員の傑作。暗闇の海原、ダイナミックな大浪小浪。大きな長刀を持つ青ざめた表情の平知盛の霊。波間に漂う不気味な亡霊たち。遠く



「源義経平知盛の雲に遭う図」歌川芳員



■中右瑛(なかう・えい)

抽象画家。

浮世絵・夢二エッセイスト。

1934年生まれ、神戸市在住。

行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、行動美術賞受賞。浮世絵内山賞、半どん現代美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受賞。現在、行動美術協会会員、国際浮世絵学会常任理事。著書多数。

には義経一行の船が大浪にゆられて難破寸前だ。実にドラマチックな構成である。

この図の浪の表情が実におもしろい。大浪、小浪。この大浪が妖怪の姿に変身する。中央の大浪は恐ろしい骸骨を形づくっている。大浪に見せかけた「隠し絵」といわれる手法がとられている。

そして、この骸骨をよく見ると、どこかで見た憶えがある。それは「オバケのQ太郎」そっくり。「Q太郎」の原作者・藤子不二雄氏も、きっと驚かれるにちがいない。

海船港

f i s 荒牧英樹社長と

「海船港」を語る

文 写真 上川庄二郎



中突堤に華麗なクルーズ船が着岸するようになって、一段と華やかようになった神戸港（停泊している船は、飛鳥II）

荒牧 こんにちは、荒牧英樹です。今日のお客様は、フリーライターの上川庄二郎さまです。

上川 こんにちは。

荒牧 フリーライターでいらっしゃいますけれど、いま『月刊神戸つ子』に「海船港」を連載されていますが、いままで何回くらい出稿されているのでしょうか。

上川 そうですね、6年前に『月刊神戸つ子』から「海船港」を書いてくれなかったという話になって、二期発行が中断したときがありました。その50回分を冊にまとめてみたかどうかと勧められて、そんなことでいま本屋さんに並んでいます。

荒牧 いま手もとにあります。『月刊神戸つ子』連載50回記念「海船港」という本ですね。神戸市内の各書店に置いてあります。もちろんこの「海船港」の主人公は神戸ということですね。

上川 基本的にはそうですね。

荒牧 その神戸の海・船・港についていろいろ訊きたいのですが、神戸の海ってどういうふうに捉えたいのでしょうか。

上川 神戸の海というのは、二つの見方があるでしょうね。一つは人工的に造った港を中心にした海と、もう一つは自然海岸で残っている須磨や垂水の方の海岸ということでしょう。どちらも大事なんです。人工的に造ったこの港という資産は、今年一月一日に開港140年を迎えたわけですけども、神戸港の物流港としての最盛

期は30年ほど前の一九七八年、世界第三位の港でしたが、その年を境に徐々に地位を下げていきます。それが震災を契機にドカンと落ちていくというのですが、震災があったから駄目になったのではなくて、30年前から徐々に下降傾向にあったわけです。

荒牧 何か理由はあるのですか？

上川 その頃から日本の高度成長に伴って高賃金社会になりましたよね。それで結局国内で生産していたのはコスト面で合わないということで、みなさん工場を東南アジアとか中国の方に移転なさった。日本としては輸出国なんですけれど、製品は東南アジアとか中国で生産されている。したがって、東京の本社で伝票一枚書けば、上海とか香港とかから貨物が出てゆくという状態に変わっていったのです。

荒牧 一度も日本に入らないわけですね。

上川 来ないですね、ええ。

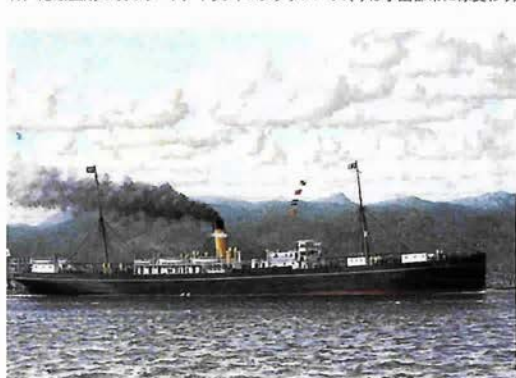
荒牧 そんな流れの中で、神戸港が少しヒマになってきたと。

上川 そうです。神戸港だけではありません。日本の港は、全部同じなんです。

荒牧 一四〇年の港の歴史があるのですけれど、それを題材にいろいろな物語を書かれたり、いろいろな写真を撮られたりされていますよね。この一四〇



神戸港最盛期の頃のポートアイランドコンテナバース(今は学園都市に様変わり)



100年前(1908)の4月28日午後5時55分に、ブラジルへの移民(781人)を乗せて神戸港を出航した笠戸丸。6月18日にサントスに入港した。(写真は、上下とも神戸市提供)

年の歴史の中でベスト3というのですかね、記憶に残っておられる中で「これは面白かった」というようなことはありましたか。

上川 歴史的に大事なのが、今年二〇〇周年を迎えましたブラジル移民ですね。移民を乗せた笠戸丸は神戸からブラジルへ出航していったのです。この間その式典がありましたよね。そのようなことがつ。それから、直接的に船に関することではありませんが、港が栄えたことによつて重工業が発達し、いまの川崎造船所だとか、つぶれてなくなりましたが鈴木商店が日本一の商社になったとか、そういった産業基盤が整備され、人口も増えて、明治時代には日本の第二の都市といわれる人口を抱える街になったわけですから、これもやっぱり大きなことですね。

荒牧 そうなんです。

上川 それで、昭和10年代のはじめ頃に人口二〇〇

万を超えるのです。それが戦災でドンと下がり3分の1くらいに減って、30万人台に落ち込むのですが、昭和30年代はじめにもとの二〇〇万台に戻り、現在はそれの5割増の二五〇万と、こういうことです。

荒牧 今の神戸についていろいろあると思うのですが、今の神戸について今後どのような発展が望ましいかをお聞きしたいのですが。

上川 神戸港は今日まで貨物貿易港として世界に冠たる港に成長してきたわけですが、これが先ほど申し上げましたように国内でモノをつくらない国になつてきたことから、貨物港としてこれ以上大きく発展することとは難しい。だからといって貨物港としての存在は、必要がないということではないんです。と言うのは、日本はやはり島国ですから、輸出入に関しては船か飛行機しかないのです。そうすると圧倒的に船の輸送力の方が大きいのです。90%船で運んでいるのですから、そういう意味で港の重要性は依然残っているのですが、残念ながら船で運ぶ貨物は重厚長大、飛行機で運ぶ貨物は軽薄短小でしかも付加価値が高い。船の1%くらいの貨物を運べば、金額的にはそれを上回るほど航空貨物の方が付加価値が非常に高いので、そこがいまの貨物港の泣き所になつていいます。外国人のある方が言うのですが、二〇三〇年くらいまでこのまま神戸港を放つておいたら、多分世界の中から神戸港の名前が消えちゃうよ」と。貨物がないのだからと…。冗談じゃないですよ。いま、世界に神戸港という名前が残っている間に、別の意味で神戸港を世界の神戸港に仕立て上げなければならない。そのためにどうするのか。口

ケーションの良い神戸港を舞台に、客船港としての神戸港を世界に打ち出してゆくべきだと思ふのです。

荒牧 客船港？

上川 はい。神戸市の方もいま二所懸命取り組んでいまして、寄港する船が、やつと震災前を超え年間一〇〇隻を数えるところまで戻りました。

荒牧 観光ということですよ。

上川 はい。日本全体で言えば、客船港としては東の横浜港、西の神戸港というのが日本の二大玄関港ですよ。玄関とは、白居易の漢詩の中にも出てくる言葉ですが、われわれが住む家の玄関は、本来の玄関というようなものではありません。やはり広大な奥座敷を持つてそれなりの方がお見えいただけるところで、そういう方々をお迎えする時に開けるのが玄関ですよ。そう考えると、神戸港というのは奥座敷がどこにあるのか？と言えば、世界遺産として価値の高い奈良、京都、姫路、それから江戸時代、明治を通じて世界の皆さんに評価された瀬戸内海、これらが言うなれば神戸港の奥座敷なのです。ね。そこへ大きな船でお出でになる方々をお迎えする時に開けるのが、神戸の玄関だと…。

荒牧 そうですか。そうなればやはり客船の玄関港としての神戸港というのがこれからの未来なのですか。

上川 私はずっとそう思っているのです。そのためには玄関港としての魅力アップをしなければ駄目ですね。

荒牧 となればホテルの数も必要ですね。

上川 もちろん必要です。と同時に、ダウンタウンに



都心再生の原動力となったフランス・ストラスブールの
LRT-鉄の男広場駅

隣接しているとはいえ、近くて遠くて、遠くて近いのがいまの神戸港と三宮・元町あたりの市街地ですね。歩いて10分か15分あれば行けるというのですが、やはり何となく遠い感じがするし、歩いてみればなんか近い感じもするというところですが、こういうのをもう少しうまく結べるような乗り物が整備されたらいいなと…。それがLRTというものです。外国ではいったん廃止した路面電車を新しいタイプのLRTに置き換えて成功



神戸にもこんな素敵なLRVが走るといいな…(神戸デザイン協会元会員・中谷行義氏がイメージしたLRV。元町大丸前からハーバーランドに向かうところ)



神戸にふさわしいLRVといえば、船のデザインだよね…(神戸デザイン協会元会員・北野光一氏がイメージしたLRV。ハーバーランドに停車中)



JR富山港線をLRT化して成功した富山ライトレール

しているのですよね。神戸でも是非そういうことを考えて欲しいなと思っていますわね。
荒牧 非常にユニークで、まちづくりにしては最高かもしれないですね。是非それが実現されるといいですね。

上川 荒牧社長も神戸市長、あるいはそういう関係の方々に大いにプッシュしていただけたら、有り難いですね。


荒牧 神戸の未来についていろいろと語っていただきました。今日のお客様はフリーライターの上川庄二郎さまでした。どうも有り難うございました。

上川 ありがとうございます。

お断り!!この対談は、去る7月20日に放送されたf-i-sの番組「f-i-s宇宙人の声」(ラジオ関西毎週日曜日)に出演したものを、若干語呂を訂正し写真を加えて掲載したものです。f-i-sの荒牧社長さまには、大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます



■かみかわ しょうじろう
1935年生まれ。
神戸大学卒。神戸市に入り、消防局長を最後に定年退職。その後、関西学院大学、大阪産業大学非常勤講師を経て、現在、フリーライター。



フランスの有名菓子店で修業をかさねる
かたわら、1969年、毅は
株式会社エーデルワイスとして改組。
高度成長をとげはじめた日本とともに、
事業面でも、大きく羽ばたいていった。

同年、阪急塚口駅近くに、
エーデルワイス塚口店をオープン。
翌年には、本店・喫茶・レストラン・
事務所を併設した新社屋が完成した。

情熱の洋菓子職人

The artisan spirits ~Tsuyoshi Hiyane Story~

比屋根毅物語

〈第十話〉

漫画：佐藤晴美

(大手前大学 メディア・芸術学部 講師)

この本店に続き、1972年には

尼崎市尾浜町に本部センター工場が竣工。

エーデルワイスはフランチャイズチェーンとして、
阪神間を中心に一気に店舗を広げていった。



フランチャイズ店でも、
原則的に、各店でお菓子を
製造することになっていた。
そのできたてのおいしさで、
ますます人気を集めた。



1978年には、ヨーロッパで学んだ洋菓子の
技術を結集し、独自の高級ブランド

「アンテノール」を神戸・北野町にオープンさせた。

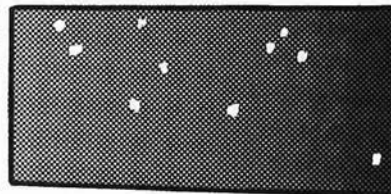
「馬に乗った騎士」のマークは、

勇者が槍をもって戦いに挑む姿をかたどり、
毅自身がデザインしたものだ。

1983年、5月—

深夜12時、

株式会社エーデルワイス
本社にて—



皆にとって
念願の東京進出だ

我が社は成長しているとい
いいつも

厳しいこの状況の中、
無謀な決断といわれた



がんばってきてくれ
私は君たちを
信じている……!



はいっ!!



だが
必ず成功する!

特攻隊になった気持ちで、
成功するまで帰ってくるな!



このとき東京に行った
技術者たちは、
いわばエーデルワイスの
若手を中心とした
精鋭部隊であった。

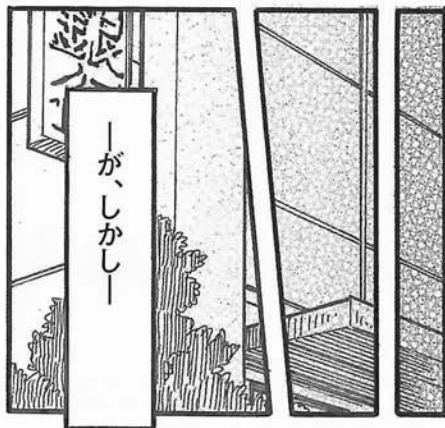


この年—
東京銀座三越に
「アンテナール」
東京第一号店を
オープン

東京でも順調な
すべり出しを見せた



—が、しかし—





悪いことは
かさなるものである――

え!?

――はい、たしかです
先月分はもう
お支払いしています

いつものように
営業部長さんに

ただでさえ
経済的に危機的な
状況におちいついた
さなか――

幹部による
使い込みが
立て続けに
起きたのだ

なんとということだ……!
これから経営の
立て直しに向けて
頑張ろうと話していた
矢先にツ!!

このときの毅の
精神的なシヨックは大きく
髪はごっそり抜け顔色はひどく
人前には出られないほどだった

社長

夏の新商品の
試作です

先日、社長が
おっしゃっていたのが
今、できあがり
しましたので

…
ああ

—経営が
危ないと聞きました
そんなときこそ
がんばらなあかんと
今日、部所の人々と
話したんです

生産現場で働く
職人たちをはじめ

—そうか
ありがとう

ほかの社員たちも
一丸となり
逆境へ立ち向かって
くれた。

本店を売却しよう
いちばんの繁盛店だが
その分の金利負担が
減る

穀は彼らのためにも
自分が奮起しなければ
ならないと思った。

塚口駅前の本店、
その後、工場を
売却することにした。

工場売却にあたっては、
「アインデルセン」を展開していた
タカキベーカーリーにお願いに行った。

小社の工場に
社員を60人―
3億2千万で
買い取って
いただけませんか

―
うちの希望と
しましては
2億8千万なら
お出しすることが
できますが

ええ、
やむを得ません
それで
けっこうです

ちょっと
待ってください―

はい

失礼…

はじめに言われた
3億2千万円で
買い取りましょう

あ、
ありがとうございます
ございます!!

恐らく、このとき、毅が困って
いるのを見て、高木会長が、
毅の言い値で買い取るよう
指示を出したのである。

経営困難に際し、
毅はたくさんの人々の
助けを受けた



ファミリーレストラン
「ロイヤルホスト」を創業した
故・江頭匡さんの紹介で
銀行からの融資を受ける
ことができた。

江頭さん、
わたしは今回のことで
我が身を反省しました

なにせ、
工場ばかりにいて
会社の経営に
じっくり向き合う
ことがなかった…



だから帳簿に
くわしい人間に
甘くみられて
裏切られることにな
ってしまった…
ですから、この春から、
恥ずかしながら
通信教育で
経理の勉強を
はじめたんです

そうですね
それは
大変
良いことです



—うん、
比屋根くん
よければ我が社の
非常勤役員として
菓子部門の指導に
きてもらえないかね



え!!
は…はい!
わたしでよろしければ

多分、江頭氏は
「うちに経営の勉強に來い」
と言いたかったのだと、
毅は推測する。



おかげで毅は
一部上場企業の
きびしい管理システムを
学ぶことができた。



徹底したコスト管理、
設備の合理化など、
それまで、職人である毅が
考えも及ばなかった
徹底した経営スタイルを
見たのである。



同じく、ロイヤル株式会社で
非常勤役員をつとめていた
三井ハイテックの創業者・三井孝昭氏を
はじめ、たくさん偉大な先輩、
企業リーダーたちに出会うことが
できたのもこのころであった。

続